

国際農林水産業研究に関する連絡会議次第

- 【日 時】平成 29 年 3 月 22 日（水）14 時 00 分～18 時 00 分
【場 所】農林水産技術会議事務局委員室（農林水産省6階 ドア番号：本678）
【参集者】各話題提供者、各参集組織における企画部局担当者 等（別紙参照）
【議 事】＜司会＞舟木総括

1. 開会の挨拶 西郷農林水産技術会議事務局長
2. 国際農林水産業研究戦略及び予算の概要等
 - （1）国際研究戦略の策定の背景・経緯及び現在までの進捗並びに今後の作業のためのロードマップ
 - （2）平成 29 年度予算（概算決定）の説明について
 - （3）農研機構「国際活動基本方針」、JIRCAS「JIRCAS 中長期計画と国際連携」
3. 国際研究戦略に基づいた国際農林水産業研究の推進
 - （1）国益に直結する攻めの国際農林水産業研究の推進
 - ① 二国間科学技術協力協定について
 - ② 二国間協議等の進捗について（日中、日韓、日露、日イスラエル、日仏等）
 - ③ 戦略的国際共同研究推進事業について
 - （2）開発途上地域における技術開発の推進
 - ① CGIAR 及び我が国の対応・貢献の取組みに関する現状と展望
 - ② 新たな栄養評価法の導入による栄養改善推進事業の進め方について
 - （3）地球規模での国際貢献の増大につながる国際農林水産業研究の推進
・我が国における GRA 理事会の開催準備等について
 - （4）国際的なオープンイノベーションの仕組み等に関する環境整備
・津田 JST/CRDS フェローによるセミナー「諸外国におけるオープンイノベーションと国際連携の取組」
4. その他連絡事項等情報共有
 - ・科学技術外交について
 - ・OECD 国際共同研究プログラム (GRP) について
5. 意見交換
「今後の日本の農業技術分野に於ける国際研究協力」は如何にあるべきか？—共同研究相手国・優先分野、共同研究形態等につき、各組織・機関の考え方・要望・意見・提言—
6. 今後の連絡会議の進め方

以上.